

＜朝会で話した主な内容＞ テーマ：「もったいないについて」

7月の生活目標は、ものを大切にしよう、そして、相手の気持ちを考えて、人を大切にすることでしたね。今日は、「もったいない」という言葉について、みんなに紹介します。みんなは、自分の周りで「もったいない」ということがありますか。

「もったいないばあさん」というアニメを見たことがありますか。ご飯粒をお皿やお茶碗に残しているとき、歯磨きで口をゆすぐのに水を出しっぱなしにしているとき、もったいないことをしていると、「もったいないばあさん」が出てきます。ミカンの皮は食べられないけど、皮を捨てていると「干してお風呂に入るとミカン風呂になるよ」とおばあさんが生活の知恵を教えてください。

ほかにもいろいろありますが、「もったいない」は、自然のめぐみといただく命、つくってくれた人にありがとうと大切に思う気持ちだと、おばあさんは教えてください。

そういえば、「米」という漢字は、分解すると八十八になります。田植えをして収穫するまでに八十八の作業をするからだそうです。もの作りも同じです。私たちが食べているもの、身の回りで使っている物には、たくさんの手間と愛情がこめられているんですね。

「もったいない」は、「体（たい）」をなさない、つまり、人も、ものも、自然も、個性や特徴が生かされず、十分に使いこなされていないことを言います。

あなたの周りの「もったいない」を考えてみてください。テレビや電灯をつけっぱなしにしたり、ものに名前をかかずになくしたり、もの以外にも便利さと引き換えにしている、いろいろなもったいないが見つかると思います。

「もったいない」を減らすことは、人や物の値打ちを生かし、大切にすること。あなたが見つけた「もったいない」を一つでも減らしてみてください。

- 1 もの、愛情がこめられていることが分かった。水道を出しっぱなしにすると、もったいないことが分かった。米という漢字は、分解すると、八、十、八、となって、八十八の作業があると分かった。自分はちゃんとごはん粒を残さず食べていて、でも忘れてしまうこともある。これからは、自分ももったいないと思うことをやらないように努力しようと思います。（4年）
- 2 米の漢字を分解すると八十八になるんですね！みかんの皮は無意しきに捨てていました。今度みかんを食べるときは、皮をとっておいて干そうと思いました。電気のつけっぱなしにも気を付けようと思います。（4年）
- 3 自分が食べているもの、使っているものは、「自然の恵み」「自然のいのち」ということが心に残りました。おはしや鉛筆などは木を切って作っているし、お米などは88個の手間をかけていると聞いたし、88個の手間をかけ、すごいなと思いました。自分も手を洗うときに水を出しっぱなしにしないこと、ごはん粒を残さないなど、いろいろ気を付けようと思います。しかも、お肉や魚などは動物の命で、自分と同じように生きているものなので、感謝の気持ちもこめて残さず食べたいと思いました。（4年）
- 4 もったいないとは、自然のめぐみといただく命、作ったものにはたくさんの手間と愛情があるという言葉が心に残った。（5年）
- 5 身の回りのものにはたくさんのおもいがこめられているから、大切にしようと思った。こわれていないのに買い替えることはやめようと思った。（5年）
- 6 身の回りのものには手間がかかっているから、大切に使うことが大事だと思った。ものには名前を書いて持ってくるのが大切だと思った。（5年）
- 7 ぼくが心に残ったことは、身の回りのものには作った人がいるから感謝することです。それと考えたのは、出てくる人の知恵に頼らず、自分の頭の中でもったいないばあさんを作り、そのものを他に使う方法はないか考えたいです。（6年）
- 8 私は、ごはんなどの米粒はちゃんと食べてるけど、知らないうちにもったいないことをやっていると知りました。例えば、冷房をずっとつけている、水を止めず出しているなど、身近なところに「もったいない」ということがあると分かりました。これからは気を付けようと思いました。（6年）
- 9 「いろいろなものに手間がかかっていたり、愛情がこもっている」と校長先生が言っていて、本当にその通りだなと思いました！私の家が料理屋さんで、お母さんがごはんなどを回収してきたときに、たくさん残した人がいると、「せっかくなのに・・・」と悲しい表情になっていたの、食べ物なども大切に食べないといけないと思いました！（6年）
- 10 お米の「米」という字は、分解すると八十八となってお米を作る作業は、稲を植えて収穫するまでに八十八の作業をすることにびっくりしました。いろいろな人たちが大変な思いをして育てることを思って、もったいないことをしない、と思いました。（6年）